

洗濯スキルはどこで学ぶ！？

## 「イマドキ男女の洗濯白書 2017」

～知られていない洗濯知識、基本の共有が将来の夫婦円満の秘訣!?!～

ライオン株式会社（代表取締役社長・濱 逸夫）は、生活をする上で避けられない家事のひとつである『洗濯』に対する20～30歳代の実態について調査を行いました。その結果、未婚者と既婚者、男性と女性の間で思わぬギャップが浮き彫りになりました。

- 【調査概要】
- ・調査期間：2017年7月13日～7月14日
  - ・調査方法：インターネット調査(未回答は除いて集計)
  - ・調査対象：全国の20～39歳 未・既婚男女計200人(未婚女性50人、既婚女性50人、未婚男性50人、既婚男性50人)

### ＜調査結果＞

- 未婚の男女の半数が「自分で洗濯をしている」。既婚男性の5人に1人以上が、「結婚後も自分の洗濯は自分でしている」
- マメに洗濯をしている未婚男性は意外に多い？「毎日あるいは週4～6日」洗濯している未婚女性は48%に対し、未婚男性は60%
- 「衣類を分け洗いしている」のは既婚女性で64%、未婚女性で48%。男性では、「(洗い分けをしているのかどうか) わからない」人が3割
- 「服」を洗う時には、何でも洗濯機の通常（標準）コースで洗っている人が多数派
- 洗濯で失敗経験も・・・。全般的にお洗濯の基礎知識が「わからない」自覚あり
- 未婚男女が、結婚前に知っておきたい家事の第2位は「洗濯（46%）」
- 既婚男女の夫婦げんかの原因になる家事のトップ3は「育児（16%）」、「掃除（15%）」、「洗濯（13%）」

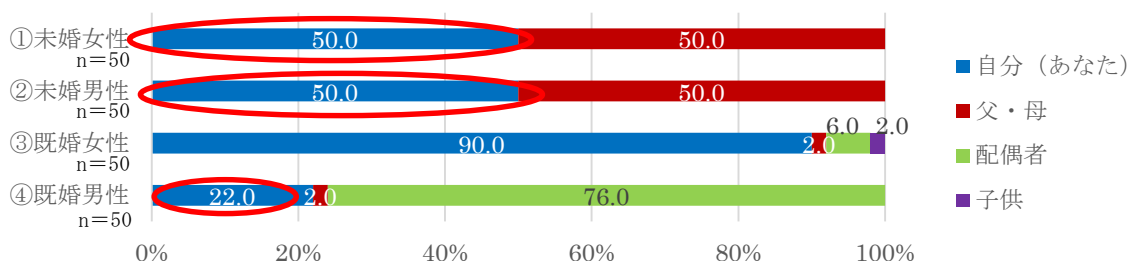
### ■調査結果

#### 1. 未婚の男女の半数が「自分で洗濯をしている」

そして、既婚男性の5人に1人以上が「結婚後も自分の洗濯は自分でしている」

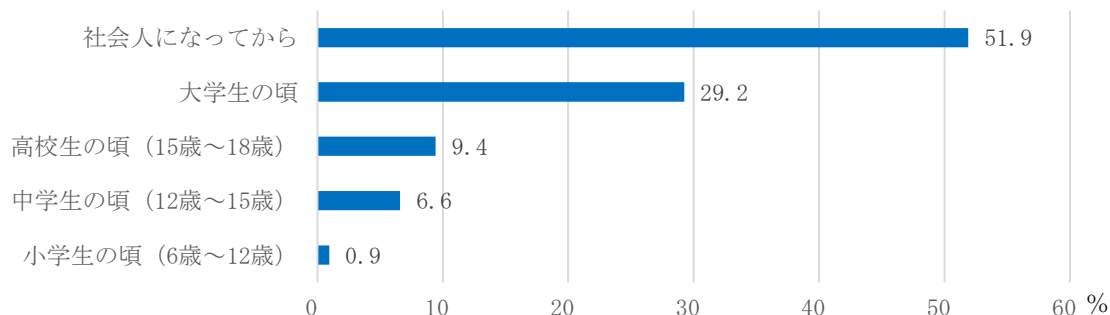
普段、自分の洗濯物（下着などを含め）は主に誰が洗濯をしていますか、と聞いたところ、未婚の男女の5割が自分で洗濯をしていました。そして、既婚男性の5人に1人以上（22%）が「結婚した今も、自分の洗濯は自分でしている」と回答していました【図1】。

【図1】 普段、自分の洗濯物(下着などを含め)は主に誰が洗濯をしていますか(SA n=200)



自分で洗濯をしている男女に、洗濯をし始めた時期について聞いたところ、最も多いのが「社会人になってから」(51.9%)で、次いで「大学生の頃」(29.2%)でした【図2】。

【図2】自分の洗濯物(下着などを含め)はいつから自分で洗っていますか(SA 自分で洗濯をしている人 n=106)

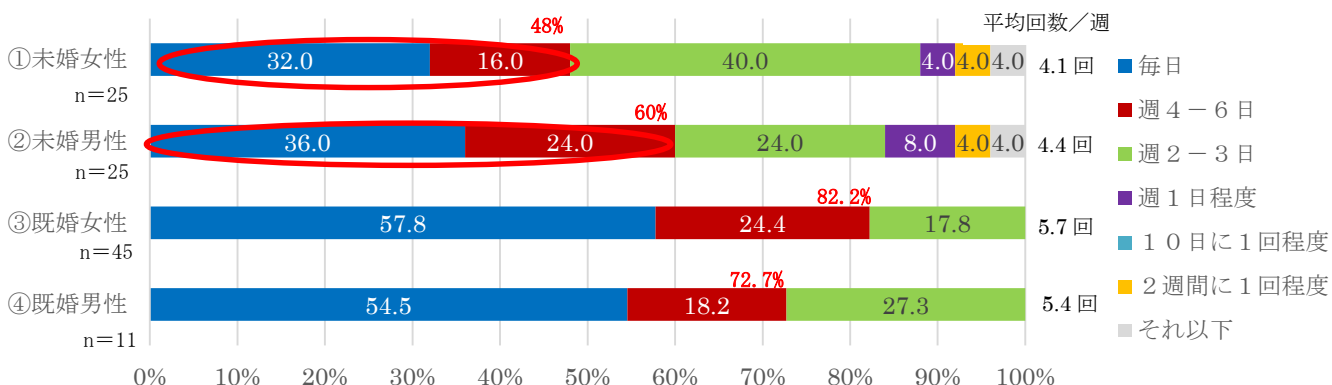


## 2. マメに洗濯をしている未婚男性は意外に多い？

「毎日あるいは週4~6日」洗濯している未婚女性は48%、未婚男性は60%

普段、洗濯をする頻度を聞いたところ、既婚者は「毎日あるいは週4~6日」洗濯する人が7割以上(女性82.2%、男性72.7%)でした。「毎日あるいは週4~6日」洗濯している未婚女性は48%、未婚男性は60%でした。また未婚の男女ともに1割弱(8%)の少数派ですが、洗濯は2週間に1回、またはそれ以下という人もいました【図3】。

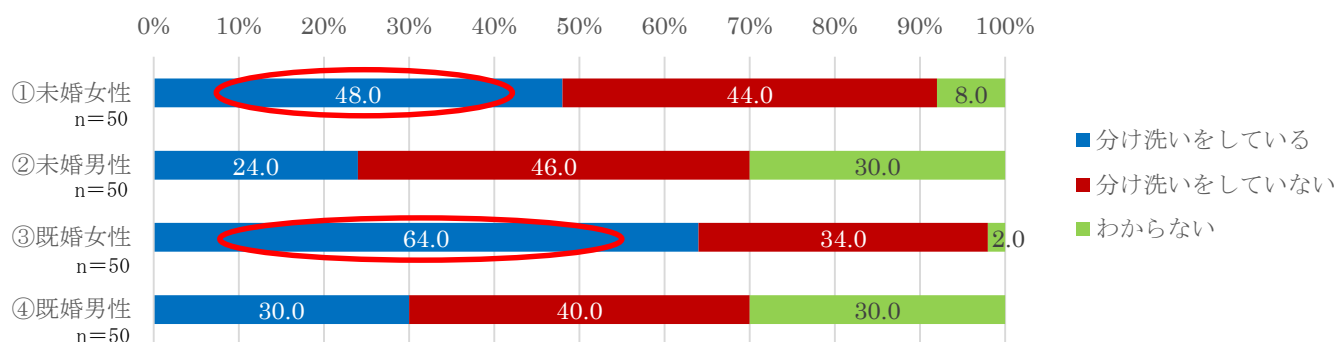
【図3】普段あなたはどの位の頻度で洗濯をしていますか。(SA 自分で洗濯をしている人 n=106)



男性では、「(分け洗いをしているのかどうか) わからない」人が3割

お気に入りの衣類やデリケートな衣類を普通の洗濯物と分け洗いしているのは既婚女性の64%で、未婚女性も半数弱(48%)でした。男性で分け洗いをしている人は30%以下となり、3割の人が、「(分け洗いをしているのかどうか) わからない」と回答しています【図4】。

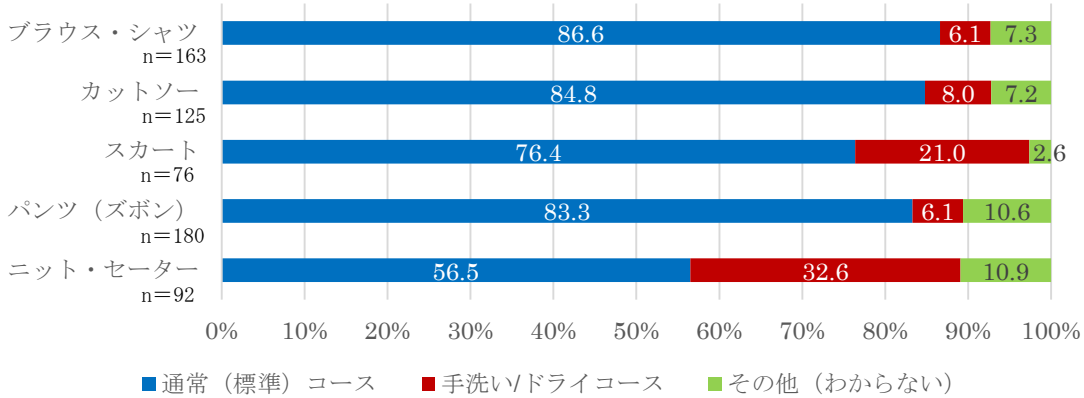
【図4】あなたは、おしゃれ着・お気に入りの衣類やデリケートな衣類を分け洗いしていますか(SA n=200)



4. 「服」を洗う時には、何でも洗濯機の通常（標準）コースで洗っている人が多数派

「服」を洗濯機で洗う時に、どのコースを使うか聞いてみると、「ニット・セーター」や「スカート」で『手洗い/ドライコース』の使用率が高まるものの、大多数は『通常(標準)コース』が使われています【図5】。

【図5】洗濯機で洗う以下の衣類は主にどのコースで洗っていますか(SA)



5. 一方、洗濯で失敗経験も・・・。全般的にお洗濯の基礎知識が「わからない」自覚あり

これまでの洗濯での失敗経験を聞いてみると、最も多いのは「色が落ちた」、次いで「サイズが変わった」でした【図6】。

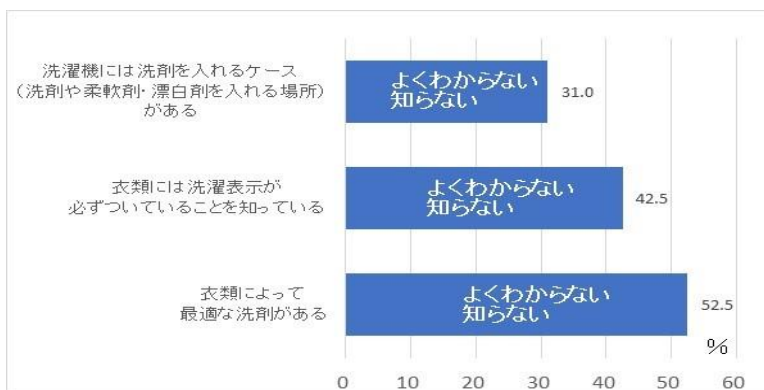
【図6】あなたは今まで洗濯をして失敗した経験はありますか。(MA n=200)

1位	色が落ちた/色が変わった	39.5%
2位	サイズが変わった	32.5%
3位	毛玉ができた	22.5%
4位	衣類がヨレヨレになった	20.0%
	他の衣類に色がうつった	20.0%

自由回答で「洗濯で知っておきたいことはありますか?」「今まで洗濯で困ったことはありますか?」を聞いたところ、男女問わず「洗い方そのものがわからない。」「素材別の洗い方や失敗しない洗い方を知りたい」という回答があり、洗濯に関する基礎知識が不足している実態がうかがえました。

実際に「洗濯機には洗剤を入れるケースがある」「衣類には洗濯表示が必ずついている」「衣類によって最適な洗剤がある」などの洗濯の失敗を防ぐための基本的な知識に対し、「よくわからない・知らない」と答えた割合は、それぞれ31%、42.5%、52.5%でした【図7】。

【図7】設問に「よくわからない・知らない」と回答した割合(SA n=200)



6. 未婚男女が、結婚前に知っておきたい家事で「洗濯」は第2位

未婚男性が結婚後に積極的に協力したい家事では「炊事」「育児」に次いで「洗濯」

未婚の男女に、結婚前に知っておきたい家事を聞いたところ「炊事」(60%)が1位でしたが、「洗濯」(46%)はそれに次ぐ2位でした【図8】。

また未婚男性に、結婚後に積極的に協力したい家事を聞いたところ、同率1位の「炊事」「育児」(共に38%)に次いで、「洗濯」「掃除」「買い物」(共に36%)が並びました【図9】。

【図8】結婚前に知っておきたい家事は？  
(MA 未婚男女 n=100)

1位	炊事	60.0%
2位	洗濯	46.0%
3位	貯蓄・保険	45.0%
4位	掃除	40.0%
	家計管理	40.0%

【図9】結婚後、積極的に協力したい家事は？  
(MA 未婚男性 n=50)

1位	炊事	38.0%
	育児	38.0%
3位	洗濯	36.0%
	掃除	36.0%
	買い物	36.0%

7. 既婚男女が、夫婦で分担している家事のトップ3は、「育児(29%)」、「掃除(25%)」、「洗濯(21%)」

一方、夫婦げんかの原因になる家事のトップ3も同じく「育児(16%)」、「掃除(15%)」、「洗濯(13%)」

既婚男女に、夫婦で協働、分担して行っている家事を聞いたところ、「育児(29%)」、「掃除(25%)」、「洗濯(21%)」がトップ3でした【図10】。そして、配偶者との夫婦げんかのきっかけになった家事のトップ3も同様の順位でした【図11】。これから家事分担をしていくにあたっては、お互いにまず家事の基礎を知り、やり方を共有化するなどのコミュニケーションをとっておくと、夫婦げんかを減らすことができるのかもしれません。

【図10】夫婦で協働、分担して行っている家事は？  
(MA 既婚男女 n=100)

1位	育児	29.0%
2位	掃除	25.0%
3位	洗濯	21.0%
4位	買い物	20.0%
5位	炊事	18.0%

【図11】配偶者とのけんかや言い争いのきっかけになった家事は？  
(MA 既婚男女 n=100)

1位	育児	16.0%
2位	掃除	15.0%
3位	洗濯	13.0%
4位	炊事	11.0%
5位	家計管理	8.0%

## 洗いながらダメージケアするおしゃれ着用洗剤 『アクロン』



(左から)

アクロン フローラルブーケの香り

本体 500ml / オープン価格

アクロン ナチュラルソープの香り

本体 500ml / オープン価格

### 【商品特長】

- ①「シルキータッチ成分」が繊維をコーティングして摩擦を防ぐので、着ている間の「こすれ毛玉」から衣類を守ります。
- ②1日着た後の首元・袖口などの“伸び・ヨレ”をケアして整えます。当社独自の高浸透ダメージケア組成が繊維のゆがみにすばやく働きかけ、伸びやヨレを洗いながらケアして整えます。
- ③洗濯時の色あせ・型くずれを防いでやさしく洗います。
- ④繊維保護成分SAPAを配合。洗うことで制服やスーツ※などのテカリを目立たなくし、着用時のテカリの発生を抑える効果があります。※ウォッシュアップタイプ
- ⑤ドライ（おしゃれ着）コースなどの弱水流でも汚れ・ニオイをすっきり落とします。
- ⑥液性は中性で蛍光剤無配合。
- ⑦心華やぐ『フローラルブーケの香り』と微香タイプの『ナチュラルソープの香り』の2種類を品揃え。

### お問い合わせ窓口

ライオン株式会社 〒130-8644 東京都墨田区本所1-3-7

<報道関係の方> コーポレートコミュニケーションセンター 03-3621-6661

<消費者の方> お客様センター 0120-556-973